

科目コード	授業科目名	単位数・学期	受講年次	授業区分	担当教員名
61055	音楽科教育法Ⅱ	4単位 通年	3	講義	小波津繁雄（非）

■**テーマ** 中学校及び高等学校の音楽科教員として必要とされる知識や技能を習得し、教育現場で対応できる実践力を磨く。

### ■授業の概要

本講義では、音楽教育に関する主な法規や教育課程及び中学校学習指導要領（平成29年告示）・高等学校学習指導要領（平成21年告示）の内容を理解し、音楽教科における学習指導方法や指導計画の立て方、及び学習指導案の作成方法や学習評価などについて学ぶ。また、模擬授業を体験し、効果的な指導法について研究する。

### ■到達目標

- (1) 中学校学習指導要領（平成29年告示）及び高等学校学習指導要領（平成21年告示）の内容を理解できる。
- (2) 表現および鑑賞領域の学習指導案を作成できる。
- (3) 指導計画の作成と内容の取扱いができる。
- (4) 学習指導案を基に授業ができる。

### ■授業計画・方法

1. オリエンテーション、授業内容の説明
2. 中学校音楽学習指導要領（平成29年告示）の概要説明  
高等学校音楽学習指導要領（平成21年告示）の概要説明
3. 教育課程について
4. 音楽科の目標と各学年の目標
5. 各学年の指導内容と共通教材
6. 学習指導計画と学習指導案（ICTの活用推進について）
7. 学習指導案の作り方と作成手順
8. 題材設定の立て方と指導目標
9. 指導計画と評価方法
10. 教材研究の方法と資料作成（ICT活用方法について）
11. 略指導案（15分授業）の試作 ※以下第12回～第13回において15分授業実践体験（希望者）
12. 学習指導案の事例研究
13. 模擬授業の内容研究と学習指導案作成（1）—解説—
14. 模擬授業の内容研究と学習指導案作成（2）—実践—
15. 歌唱実技テスト（ピアノ弾き歌い）：発表
16. 模擬授業体験（第一グループ）：中学1年の歌唱関連教材
17. 模擬授業体験（第二グループ）：中学1年の器楽関連教材
18. 模擬授業体験（第三グループ）：中学2年の歌唱関連教材
19. 模擬授業体験（第四グループ）：中学2年の器楽関連教材
20. 模擬授業体験（第五グループ）：中学3年の歌唱関連教材
21. 模擬授業体験（第六グループ）：中学3年の器楽関連教材
22. 模擬授業体験（第七グループ）：鑑賞関連教材
23. 模擬授業体験（第九グループ）：創作関連教材
24. 模擬授業体験（第十グループ）：高等学校の教材関連  
※模擬授業は、学習指導案を基に各自25分程度実施。（パワーポイントの効果的な活用推進）
25. 模擬授業の全体講評と課題
26. 教科の授業以外の音楽活動について
27. 教育実習について
28. 教員の職務について
29. 器楽（リコーダー）実技テスト：発表
30. 授業の振り返りとまとめ

※No4～No9で、適宜リコーダーの基礎指導と演習

※No26～No28において、実技テスト課題曲の指導と演習

## ■履修上の留意点（授業以外の学習方法を含む）

- ・受講者は、音楽科教育法Ⅰを履修しておくこと。
- ・アルトリコーダー（B式）を準備すること。
- ・模擬授業用の学習指導案は夏季休暇にPC（Word形式）で作成し提出すること。
- ・eメールで資料添付と送受信ができるように習得しておくこと。

## ■成績評価の方法・基準

□**方法** 平常点(30%)、模擬授業・学習指導案・自己評価(35%)、実技テスト(20%)、受講姿勢・態度(15%)などを総合的に勘案して行う。

□**基準** 到達目標を観点として、履修規程に定める「授業科目の成績評価基準」に則り評価する。

## ■教科書・参考文献（資料）等

### □教科書

- ①2019年11月発行 中学校・高等学校教員養成課程「音楽科教育法」：齋藤忠彦/菅裕 編著：教育芸術社
- ②中学校学習指導要領（平成29年7月）解説「音楽編」：著作権 文部科学省、教育芸術社
- ③高等学校学習指導要領解説「芸術」編（平成21年12月）：著作権 文部科学省、教育出版
- ④中学生の音楽1、音楽2・3上、音楽2・3下、中学生の器楽、：教育芸術社
- ⑤高等学校音楽教科書①②：教育芸術社

□**テキスト** 随時教員が配布

□**参考文献** 平成29年度全日本音楽教育研究大会沖縄大会資料